

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	白石町立福富中学校 児童数 100人	担当者名	矢次・小森
住所	郵便番号 847-0401 佐賀県杵島郡白石町大字福富 3497	電話番号	0952-87-3531

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I. 取組前の宣言内容

宣言	目標	ありがとう福富中図書館！ さようなら福富中図書館！ どうぞよろしく白石中図書館！！
	取組期間	令和5年 4月 1日 ~ 令和5年 11月 30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II. 取組後の評価

	取組人数	100人	実施日数	112日	読書冊数	7017冊	連携した団体数	2団体
評価	取組内容（概要）	<ol style="list-style-type: none"> ありがとう福富中図書館！ <ul style="list-style-type: none"> みんなで年間目標を達成しよう。 お気に入りの本を紹介しよう。 さようなら福富中図書館！ <ul style="list-style-type: none"> 廃棄本の譲渡会をおこなう。 「ふ・く・ど・み」の本をみつけよう。 読み聞かせの方々から「福富」の想いをうかがおう。 どうぞよろしく白石中図書館！！ <ul style="list-style-type: none"> 福富中から白石中へ持っていきたい本を選書しよう。 白石中図書館を紹介しよう。 						
	工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の廊下に「ありがとう福富中図書館！さようなら福富中図書館！」と掲げて最後一年の利用となることを意識してもらった。 年度当初に「年間35冊以上借りよう」を目標に掲げ、ほぼ毎月イベントを開催して来館を促した。生徒や先生にPOPを書いてもらい、本と共に展示し紹介した。 頭文字に「ふ」「く」「ど」「み」のつく本を4冊探してシートに記入してもらい掲示した。たくさんの生徒が参加してくれて、掲示したシートにも立ち止まってみてくれた。 新しい学校への期待感を持ち、少しでも不安を軽減させるために館内に白石中学校図書館の写真や人気の本の紹介を掲示すると、とても喜んでいて。また本校から白石中へもっていきたい本にはシールを貼ってもらい、お気に入りの本が継続して読めるようにした。 館内の環境美化や装飾につとめ、植物や花を飾り季節感を大事にして、安らげる空間づくりをおこなった。 新聞記事を活用し、関連する本と一緒に置くことで、時事問題とともに関心を持ってもらえるようにした。 						
	取り組んだ感想	<ul style="list-style-type: none"> 統合再編により今年度で本校が廃校となるため、図書館でも楽しい思い出を作ってもらいたい、次の白石中でも図書館をたくさん利用してもらいたい、と企画運営に励んできた。結果、喜んで足を運んでもらうことができたので本当に良かった。 イベントを企画し、参加をうながしていたが学年によって偏りがあった。参加してくれた生徒の皆さんにはとても喜んでもらえた。先生方へ協力をお願いをしたり、個人的な声掛けをしたりして残り2か月で全員が目標達成できるように取り組みたい。 4月から利用する白石中図書館の様子やきまり、人気の本を紹介することでとても楽しみにしてくれていたのが良かった。 公共図書館や読み聞かせの方々より、本校にはない本を紹介してもらい、多くの本を知ることができた。 昨年度は11月までの貸出が4949冊で一人当たり45.4冊だったが、今年度は生徒のみなさん、先生方のご協力により7017冊で一人当たり70.1冊と向上した。 						

これまでの取組
や
今後
の取組予定



学習図書委員主催の読書週間のイベント、図書館独自の催しで利用者が増えるよう工夫



手づくりのしおりコーナーは期間中、大人気でした。



「ふ・く・ど・み」の頭文字の本探しにも、たくさん参加してくれました。



お気に入りの本の紹介



POPを読んで、展示コーナーから借りていく人が多かったです。

“白石中へ持っていきたい”“白石中でも読みたい”本に印をつけてもらいました。



どうぞよろしく白石中図書館!!

図書館の様子を紹介すると、とても楽しみなようでした。

月に一度の読み聞かせタイム



静かで温かな時間が流れています。



新聞と本のコラボ





毎月届く、町内公共図書館からの「BOOKBOX」
本校にない本が読めると大人気です。



- ・各種イベントの際、賞品として“特別貸出券”や“しおり”“文房具”等を準備したが、先生方にもお声かけをして譲っていただいた。
- ・貸出を1月末で終了し、2月より本格的に館内も閉校作業に入る。
- ・選書を進め、白石中図書館へ必要な分を搬入した後、残りの蔵書を町内の小学校・公共図書館に活用していただく。
- ・最終、残った本を本校生徒、教職員にむけた「譲渡会」を2月に開催する予定。
- ・町内3中学校の統合再編により福富中学校が今年度で廃校となるため、この運動に最後のチャレンジをさせていただいた。自分自身の意識も向上させることができ、「本や図書館をもっと知ってほしい」「もっと活用してほしい」と、積極的にアピールすることができた。この経験を、次の学校でも活かしていきたい。
- ・生徒のみなさんも福富中と変わらず、それ以上に新しい白石中図書館を利用して本に親しんでほしいと願ってやまない。

※本報告書は簡潔に記述し、**A4 サイズ 2 頁以内**とし、**取組内容が分かる資料**（写真、イラスト、取組前後の比較データ等）を**A4 サイズ 3 頁以内**にまとめて、添付してください。

報告書・資料の様式は PDF を基本とし、他形式も可（復号化必要）としますが、一度にメール添付できる容量は**5 MB まで**ですので、これを超える場合は写真の解像度を落とす等の工夫をし、必要に応じ圧縮、分割送付などの処理をお願いします。

※県のホームページに掲載しますので、写真等は、「個人が特定できないもの」または「本人の了承を得ているもの」をお願いします。

Ⅲ.応募する【提出期限：令和5年12月13日（水）】

実践報告書は、データ（PDF 版）で佐賀県まなび課まで電子メールにより送信してください。